

日本テレビ通り沿道の広場の活用について

■ 番町SJEマルシェについて

- **ダウン症等の知的障がいのある方の就労体験**ができる場として、また将来的にこのイベントをきっかけに仕事としての成立を目指す「番町SJEマルシェ」
- イベントに賛同する企業や団体による15以上の出店テントやキッチンカーが並び、**チラシ配布や販売、サンプリングなどの就労体験**が行われた
- 会場では**音楽ライブなども開催され、障がいの有無や年齢に関係なく歌うことで会場が盛り上がった**



BMP(Beautiful Mother Park)について

- 子育てママを応援し、家族で楽しめるイベント
- 日々の食材の買い物をサポートする宅配や子供向け英会話教材などを紹介する企業ブースの他、**企業を目指す女性たちのワークショップ**など14ブースが並んだ
- **生後7カ月のハイハイレース**ではゴールできるように家族一丸でおもちゃやリモコンで誘ったり…ゴールできた赤ちゃん、**一歩も動かない赤ちゃん**の様子に会場が盛り上がった

後援:東京都、千代田区、千代田区教育委員会



■ 番町たき火フェス～たき火と工作～について

- 高尾の森自然学校協力の元、番町の森に間伐材が運び込まれ、秘密基地づくりのワークショップを行い、実施後には薪にしたたき火が行われた
- 子どもアートマルシェとして子どもたちがハンドメイドしたヘアゴムや缶バッジを自分たちで販売するお店が4店舗が並び大きな声で声掛けしていた
- 夜はたき火を囲みながらマシュマロやパンなどを焼いて「美味しい！」「もっと焼く！」「熱い！」など楽しそうな声が聞こえてきた



■ その他イベント

- 番町・麴町 思い出の詩コンサート
- 麴町交通少年団交通安全キャンペーン(番町の庭)
- Good For the Planet #グップラ@番町の森
地球によいことを遊んで学ぼうwithそらジロー&にじモ&うみスケ
- 番町麴町キャンペーン(番町の庭) 麴町歯科医師会
- 日本テレビ通り振興会 納涼盆踊り大会
- 水鉄砲でサバイバルゲーム
- 番町の花火
- 飲酒運転根絶キャンペーン(番町の庭)
- ボールパーク@番町の森

※地域の方に向けたイベントを実施

地域が参加、地域が主催(ママがメンバー募るなど)

※運営のため企画に賛同するスポンサーブースがある場合がある

※ベビーカー、自転車置き場、スタッフ控室等を考慮すると

番町の森以上の面積が必要

■ 保育園の広場利用について

☆ヒアリング対象

- ①四番町保育園
- ②グローバルキッズ六番町
- ③ピノキオ幼稚舎番町園
- ④アスク二番町保育園

①四番町保育園



②グローバルキッズ六番町



③ピノキオ幼稚舎番町園



④アスク二番町保育園



■ 保育園の広場利用について

★ヒアリング結果

Q: 番町の庭について

(広さ・位置)

- ・番町の庭のような**オープンスペース**は絶対必要
- ・園舎では**限界**、**外の自然な空間とは全く異なる**
- ・フラットな広場、ちょっとした緑、ウッドデッキ、小さな石が気に入っている、子どもは探索好きで虫を見つけるだけで喜ぶ
- ・**広さと形がちょうどよく目が行き届く**
- ・**遊具よりも走り回るスペースが重要**
- ・保護者は少しでも外で遊ばせてほしいと、**番町の庭に行くことを喜んでいる**

(自然)

- ・**自然な木や石**があるのがいい
- ・**日影や季節を感じられる実のなる木々**があったらよい
- ・**石や植栽が探索活動**にとてもいい

■ 保育園の広場利用について

★ヒアリング結果

Q: 番町の庭について(続き)

(乳幼児)

- ・1歳児くらいの小さな子供にはちょうどよい広さ
- ・歩き始め幼児を連れていくには近くてありがたい
- ・芝生と小山のようなものがあるとハイハイする乳児にはありがたい
- ・乳児は道路を連れていきにくく、近いところに公園等の遊び場がなく不便だった
- ・乳幼児は移動距離が短くないと不安

(要望)

- ・木陰やちょっとした遊具があるとよい
- ・芝生等、転んでも痛くない地面があったらよい
- ・ベンチやトイレもあったらよい

■ 保育園の広場利用について

★ヒアリング結果

Q: 番町の庭について(続き)

(注意・配慮)

- ・広場利用者に煩いと言われた時には帰ってくる
- ・4、5歳児と乳幼児が遊ぶとぶつかりそうになる
- ・番町の庭がないときはお散歩だけで終わっていた
- ・道路への飛び出しには気をつけている
- ・カフェ利用者に迷惑をかけていないか遠慮する
- ・柵があるところないところがあり気を付けている
- ・コンクリートだと転んでケガをしないか心配

■ 保育園の広場利用について

★ご意見

Q: 番町の森について

雨の日以外毎日利用しており、都心の園庭では、①～④を満たすことは限界。番町の森はそれを補う場所として、園児たちの未来や将来に必要な場所。

①園児の健康増進、体力強化

青空の下、太陽光を浴び、四季折々の自然な風を感じることができる

②身体能力、運動能力の向上

ある程度広さがあることにより、園児たちが走り回れる

③知的好奇心の充足

植栽に集まる昆虫や鳥などの観察、土や植物に触れることができる

④豊かな体験を育む

公園ではなかなか体験できない、エリアマネジメントによるイベントはとても貴重で、番町の森に作って頂いた畑では種まきや収穫体験も行った